


## 本蓮寺本堂



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	ほんれんじほんどう
所在地	瀬戸内市牛窓町牛窓
指定年月日	昭和17年6月26日
解説	棟木下端の墨書銘から、明応元年(1492)に再建された本瓦葺の建物である。桁行五間、梁間五間で、一重の寄棟造である。軒は二重疎垂木[まばらたるき]化粧木舞裏[こまいうら]である。柱は総円柱で、柱頭は室町時代の特徴を表している。方三間の内陣の柱長押[はしらなげし]、頭貫[かしらぬき]、壁面などは極彩色にされている。また、内陣には来迎壁を設け、その前面に半肉彫りの蓮や菱形文を彫刻した須弥壇を置いている。
アクセス方法	JR邑久駅から車で約25分、両備バス「本蓮寺下」バス停から徒歩1分
公開状況	外観のみ
設備	トイレ 
備考	